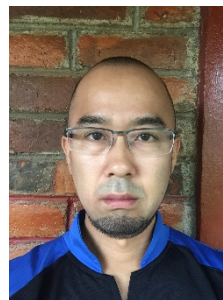


岡田 雅道さん（広島県広島市東区出身）
2015年度3次隊 青年海外協力隊
派遣国：エルサルバドル 職種：青少年活動
2017年6月11日（日）中国新聞 SELECT 掲載



※中国新聞社の許諾を得ています

非行防止願い卓球指導

私は現在、中米エルサルバドルのチャラテナンゴ県ラ・パルマ市で、青少年の育成を目的に卓球の普及活動を行っている。ラ・パルマ市はエルサルバドル北部に位置し、ホンジュラスとの国境に近い街だ。活動拠点を1度変更したものの、エルサルバドルでの生活は1年4カ月が過ぎた。

こちらでは親戚間や近所間の距離が近く、すれ違う人には気

さくにあいさつし、足りない物は共有して助け合って生活している。私に対しても、ホームステイ先の家族は生活に問題がないか、常に気を配ってくれている。スペイン語もおぼつかなく、顔も文化風習も違う私に対するこの気遣いには大変感謝している。

エルサルバドルではギャング同士の抗争が後を絶たず、年間の殺人事件数も世界上位だ。当初は暮らしていけるか不安だったが、現地の人々がそんな緊張感を感じさせずに生活しているのを見て、印象は変わった。危ない地域は確かにあるが、私が住むラ・パルマのように安全な場所で生活している分には問題ない。

ギャングのメンバーはそのほとんどが若者で構成されており、そういった道に足を踏み込ませないためには子どもたちへの支援が必要であり、スポーツは有効な手段だと思っている。

特に地方ではスポーツといえばサッカー以外の競技があまり普及しておらず、子どもたちに、より多くの競技に触れる機会を提供する必要性を感じている。帰国まで8カ月。悔いのないよう活動に取り組みたい。



卓球の授業風景。ラケットの握り方を覚えると、子どもたちは歓声を上げてピンポン球を追う